



学校だより

ソウルの風

平成29年7月号

ソウル日本人学校

文責 田中 栄一

心のつくりかた

心は、手で触ったり、重さを量ったり、面積を測ったりすることはできませんが、「あの人の心は大きい、小さいとか、あの人は、心の広い人だ。」などとよく使います。それは、その人の行いや考え方によって持っている心が表れるからです。

心の広い人は、自分の事より、いつでも人のために尽くしていこうという考えの人です。

一方、心の狭い人は、学校の事、クラスの事、仲間の事など考えないで、自分さえよければよいという考えで行動する人です。

心を育てるためには、まず人に優しくする。人が喜ぶことをする。人の失敗を責めない。そうすると心は、どんどん広く、大きく、温かく、優しくなります。

皆さんには、広くて、温かい優しい心を自分の手で育ててほしいと思います。

そのためには、自分を好きにならないと人に優しくすることができません。笑顔も忘れないで人と接することが大切です。

— 全校朝会より —



マラソン・駅伝大会

6月2日にナンジチョン公園で小学部は、マラソン大会を実施しました。当日は、自分の目標タイムを上回った児童が沢山いて、これまでの練習の成果が発揮できた大会となりました。保護者の皆様には、お忙しい中、応援に駆けつけて頂きありがとうございました。

中学部は、翌週8日に本校グラウンドで駅伝大会を実施しました。マラソン大会と違い各班でタスキを繋ぎ、班でゴールを目指す個人競技でありながら団体競技の要素を含む大会として広く知られているスポーツです。当日は、歯を食いしばってタスキをつなぐ姿に感動した生徒も多く、今年も最後のランナーと一緒に伴走する姿があり、感動と充実した駅伝大会となりました。



6年生修学旅行

6年生は、6月21日から雪岳山国立公園方面へ2泊3日の修学旅行を実施しました。天候に恵まれ、韓国の自然や文化に触れる事ができ、思い出に残る充実した3日間となりました。

ホテルの方やお世話して頂いた添乗員の方々へのお礼の挨拶では、とてもマナーがよく礼儀正しいとお褒めの言葉を頂くことができました。

仲間と過ごした3日間は、更に絆を深めることができ、小学校生活の心に残る楽しい思い出の1ページになったことでしょう。



土曜参観

6月17日土曜参観には、お忙しい中多くの保護者の方に参観して頂きありがとうございました。土曜参観ということで、お父様方の参観も多く、子ども達はやや緊張気味でしたが、頑張っている姿を参観して頂き子ども達は大変嬉しそうでした。



早いもので1学期も残り2週間となりました。これまで大きな事故もなく無事に1学期が終わろうとしています。

海外の学校である特性を活かし、様々な体験活動を通して韓国の歴史や文化に触れ、子ども達は、新たな発見や気づきがあり充実した体験活動を行うことができました。また、近隣校との交流会では、コミュニケーションを図るうえで最も大切な相手を思いやる気持ちを体験的に学んだことはこれからの生活に活かされることと思います。

これもひとえに、保護者の皆様のご支援、ご協力のお陰と感謝しております。2学期もよろしくお願ひ致します。

7月・8月の主な学校行事

7月 6日 小4、5年 宿泊学習 ～7日

14日 幼稚部 お誕生日会

14日 小学部 小1親子レク

17日 小学部 小6親子レク

20日 中学部 非行防止教室

25日 終業式

8月18日 始業式

今月の在籍数

7月7日現在

幼稚部	72
小学部	276
中学部	73
全校	421